議会報告会実施報告書 (議長報告用)

| 開 | 催 | 日 | 時 | 令和3年11月2日(火) 14:00 ~ 14:30 |
|----|-----|-----|-----|------------------------------|
| 開 | 催 | 場 | 所 | 吉井田学習センター 1階ホール |
| | | | | 班 長:白川 敏明 副班長:小熊 省三 |
| | | | | 司 会:小熊 省三 |
| 出 | 席 議 | 員 及 | び | 報告者:(総務)石原 洋三郎、(文教福祉)羽田 房男 |
| 役 | 割 | 分 | 担 | (経済民生) 丹治 誠、(建設水道) 二階堂 武文 |
| | | | | (複合市民施設) 小松良行 |
| | | | | 記録者:高木 克尚 二階堂 利枝 |
| 参 | 加 | 人 | 数 | 14人(内訳:男性 11人、女性 3人) |
| 議 | 会 報 | 告会 | · 0 | 報告に対する質疑ついては、意見交換会にて伺っているため、 |
| 報台 | 告に対 | する質 | 質疑 | 「意見交換会の概要」に併せて記載しております。 |

令和3年12月15日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 2班 班長 白川 敏明

意見交換会実施報告書 (議長報告用)

| | T |
|------------|--|
| 開催日時 | 令和3年11月2日(火) 14:30 ~ 15:00 |
| 開催場所 | 吉井田学習センター 1階ホール |
| 出席議員及び役割分担 | 座 長:白川 敏明 司 会:小熊 省三 班 員:丹治 誠、石原 洋三郎、羽田 房男 高木 克尚、小松 良行、二階堂 武文 記録者:二階堂 利枝 |
| 参 加 人 数 | 14人(内訳:男性 11人、女性 3人) |
| | Q1:小中学生のICTを活用した学習活動について。これからの課題だとは思うが、一人一台タブレットを持つということは、地域の先生方の教育力というより、中央に教科の先生が一人で各地域の子供に教えるようになってしまい、必要な人にはタブレットの使い方を教える人がいれば子供達が教育出来ることになってしまうのではないかと危惧している。アプリなどを使い、テストの結果によっては、Aランクからなどのランク分けをされ、Aランクの子供は将来を約束され、一番下の子供は自分で勝手にやって下さいってなってしまうような将来的になるのではないか。デジタルになると、その情報を取り扱う人が、子供達の個人情報をアメリカに売ってしまうのではないか。福島市として、地域の為に働いてくれるデジタルに強い人、独自に協力してくれる人が必要なのではないか。A1:ご意見ということで承る。市議会としても、文教福祉委員会において小学校におけるICTを活用した学習の充実に関する調査を行い、明確なビジョンに基づくICT教育を推進していく。 ICT教育は周りの大人が提供する適切な環境次第では、好奇心、関心の高まりで、驚くほどの順応性とスピードに対応し、際限が無く成長する。明確なICT教育が子供達の豊かな学びに繋がり、視力の低下など、一日2時間までなどの指導の問題などの課題が多いが、子供達の学びが深まるようにとの意味で、統合型校務支援システムを推進しながら、ICT教育の取り組みを家庭、学校、地域のトライアングルで進めて行く。 |

Q2:通学路の安全対策で、カラー塗装だけじゃなく、耕作放棄地や交差点の草が伸びているのが危険なので、平面的な部分だけじゃなく立体的に防犯、防火、事故防止の対策を行って欲しい。

A2:通学路の安全対策については、福島市方部に分かれ、関係者が通学路のチェックを行っている。

今年の新年度予算で通学路安全対策事業費の説明をしたが、それとは別に5 校に通学路の安全対策として2000万円の予算をつけた。

道路の路面から法面は地元の町内や自治振などでの、一斉清掃で取り組み、 空き家問題等でもそうだが、議員共々皆さんと一緒になって協力しながら、 共創の地域づくりとしてこれからもお願いしたい。

Q3:農地の休耕に関する今後の活用、運用の仕方を市議会としてどのように考えているのか。

A3: 耕作放棄地は、後継者の問題が一番大きく、市としては新規就農支援を行っている。

最近では移住定住の方が増え、農業を定職とする方も増えた。市内のみならず県外、首都圏を視野に入れたはたらきかけを行い、福島に移住して農業をしたいという方には、農業を営む方農業分野の移住定住アドバイザーを設置を紹介し、実際にアドバイスをしてもらえる機会を作り、双方にとってとても好評である。

Q4:市が独自に夜間中学の設置を行う場合には、市民活動でありながら10年活動している「福島に公立夜間中学をつくる会」を準備や委員会のメンバーに加えて頂きたい。

A4:要望として承る。

Q5:エネルギーの無駄使いについてですが、国体記念体育館前の街灯が日中も点いているので、議員の方々にも点検して欲しい。

太田町のガードの自転車道の雑草が危険なので、車道だけじゃなくて自転車 道の安全対策も行って欲しい。

A5:春と秋に町内の一斉清掃を行っているが、1時間で50人、100人位の方達が一斉に行うことから段取りがとても大事であり、町内会の役員の皆様を中心として作戦会議を行って頂き、作戦を練って皆様にご協力頂きたい。

点きっ放しの街灯については、装置が壊れている事が考えられ、球切れと同

じように支所または建設部の道路管理者に一報頂けるように、どうかご協力 をお願いする。

Q6: 市立の学校に一日見学に行きましたが、勉強している内容が昔と同じ 内容で、申し訳ない気持ちになった。

この法律を作った議員の中に実際に子供が学んでいるところを見に行っているのか、昔と同じ内容でいいのか疑問に感じた。

A6: デジタル学習に対して様々なことが危惧されているが、基本的に教育の本質は変わらないと思っている。

昔は手元に沢山の事典を並べていたことがタブレットの便利なツールを使用し簡単に出来るようになったり、今般のコロナ禍によって学習の機会が得られない際に宿題や自宅でも学習ができるようになったり、こういった利便性は今般必要で、小さな子供のうちからこういったデジタル機器を取り扱うといった点で学ぶ機会が増えると考える。

子供達も情報リテラシーを高め、様々な情報に触れる中で自分たちが正しい ものを理解していく力、正しい情報を自分達の中できちんと情報処理をして 社会に役立てていく事を子供のうちから学ぶことが大切だと思っている。

学習内容に付いては1年生、2年生で学ぶことは教育要領で決められており、 今後の新しい時代として、こうしたデジタルツールを併用した教育に取り組 む。

Q7:ゴミの出し方のマナーの悪い人が居る、環境美化に取り組んで欲しい。

A7:ご意見として承る。

令和3年12月15日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 2班 班長 白川 敏明